News & Topics

誰もが安心して暮らせる地域をめざして
～女性に対する暴力をなくす運動～

11月12日から25日は、国が実施する「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

この運動は、配偶者やパートナーからの暴力（DV）、性暴力、ストーカー行為など、女性に対するあらゆる暴力をなくすことを目指す全国的な取組です。暴力は身体的なものだけでなく、暴言や脅し、行動の監視、経済的な制限なども含まれます。

市では期間中、東北電力の無線鉄塔を、運動のシンボルカラーであるパープルにライトアップし、被害を受けている人へ「ひとりで悩まず、まずは相談してください」というメッセージを発信しています。

「自分のことかもしれない」「身近な人が困っているかもしれない」と感じたら、ためらわず相談してください。誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、市民一人ひとりが暴力を許さない意識を持ち、困っている人に寄り添っていきましょう。

東北電力ネットワーク岩手支社 ▲
マイクロ波無線鉄塔のパープルライトアップ

【相談窓口】
もりおか女性センター　☎604-3304
こども家庭センター　☎613-7521

DVについて詳しくは ▶

【担当】男女共同参画推進室
☎ 626-7525

地域づくりの身近な窓口　市民協働推進センター

市内３カ所の公民館（中央・上田・西部）に設置している市民協働推進センターは、地域活動、ＮＰＯ活動、市民活動に取り組む団体や、町内会・自治会を支援するための拠点です（上田公民館は大規模改修工事のため現在閉館中）。活動の参考となる資料や助成金情報の提供のほか、相談、助言を行っています。また、活動や会議の場として部屋の貸出しも行っています（有料、一部Wi-Fi対応）。各種活動で相談したい時や、身近な情報収集の窓口としてぜひご利用ください！

◀中央公民館での参考資料配架の様子

市民協働推進センターについて詳しくは ▶

西部公民館（南青山町6-1）☎643-2288

プレーホール（体育館）など多様な活動に対応しており、各種講座の開催やサークル活動、市民活動などを通して、生涯学習の場を提供しています。ロビーのフリースペースは、活動団体の打合せ等にも利用できます。

10月30日（金）から11月１日（日）まで西部公民館祭を開催しますので、ぜひお越しください。

中央公民館（愛宕町14-1）☎654-5366

町内会・自治会、地域団体等が研修会を開く際に、指導者を派遣する「学びの循環推進事業（学びの輪）」を行っています。研修内容により一般コース、専門コース、まちづくりコースの３つがあり、市民の皆さんの学習活動を支援しています。

学びの循環推進事業について詳しくは ▶

公民館利用について詳しくは ▶

回覧										

つながるわ Vol.110

輪・和・WA…

発行：盛岡市市民部市民協働推進課
〒020-8530　盛岡市内丸12-2
TEL：019-626-7535（直通）
（令和８年１０月発行）

都南地域から初の盛岡山車
～見前組・見前組山車巡行委員会～

▲親子の絆を表現した「連獅子」

▲見返しは地域ゆかりの「永井の大念仏剣舞」で都南地域らしさを

300年続く盛岡の伝統のまつりである「盛岡秋まつり」（9月13日～16日）に、都南地域の「見前組」（鈴木敏秋頭取・構成員350人）が初めて山車を運行し、多くの市民を魅了しました。

歴史ある盛岡秋まつりに山車を

盛岡市と都南村が合併して30年を超え、住民の意識等も一体化する中、秋まつりへの山車の奉納は都南地域の念願となっていました。「盛岡山車を奉納することで、まちづくりの完成の一助に」と、昨年９月に盛岡市消防団第21分団とその後援会などを中心に「見前組山車巡行委員会」（菊田隆会長）を設立。「地域一丸、未来へつなぐ伝統の鼓動」をスローガンに、地域づくりの一環として取り組み、長年の夢を実現させました。

都南地域一体の取組にしようと、地域内にあるすべての小学校から参加者を募集。半纏には「都南」の文字と見前・飯岡・乙部地区を表す白の三本線が入ります。

未来へつなぐ

友好分団である仙北地区から山車製作やお囃子の継承に指導者を招へいするなど、地域を越えた協力も生まれました。また、活動を長く続けていくためには地域の負担を減らす視点も重要と、参加者の募集は町内会に依頼せず、民間事業者のポスティングを活用し、持続可能な運営方法の工夫をしています。

「山車」を地域の住民や沿道の観客に披露した見前組。たくさんの応援の声や拍手を浴び、太鼓や笛のお囃子を市内で響かせました。

▲大勢の市民から声をかけられる見前組

「地域の安全～防災のしくみ～」講座を開催しました。

８月22日（土）、西部公民館（南青山町）で盛岡市地縁組織アドバイザー　中村　恭香　氏（特定非営利活動法人いわてNPOフォーラム21）による「地域の安全～防災のしくみ～」講座を開催しました。町内会・自治会の役員の方々が参加し、意見交換を交えながら、自分たちが住んでいる地域の防災について考えました。

地域の防災活動のポイント

★お住まいの地域でどのような災害が想定されているのか、また被害が発生した場合にどのような影響があるのかをイメージできていますか？　防災マップを確認し、地域の危険箇所や避難場所を実際に歩いて確かめてみましょう。

★地域のイベントや普段の活動を少し工夫し、「防災の視点」を取り入れることで、無理なく防災意識を高めることができます。例えば…

・地域のお祭り＋防災訓練
・ごみ拾い＋避難所までの経路確認
・子ども会活動＋地域点検まち歩き

参加した方の声

青山四丁目町内会　自主防災隊　坂木　さん

自主防災隊は組織していましたが、これまであまり活動ができていませんでした。今回の講座を受けて、いざという時に地域の皆さんが連携して行動できるよう、まずは連絡網づくりなど、できることから取り組みたいと思います。

「盛岡市防災マップ・防災ガイド」
詳しくは ▶

＼【新連載】日々の活動に役立つ情報やヒントをお届け／

地縁組織アドバイザーコラム（第１回）

町内会・自治会の本来のお仕事とは？

寄稿：特定非営利活動法人いわてNPOフォーラム21　中村　恭香　氏

○町内会・自治会ってどんな組織？

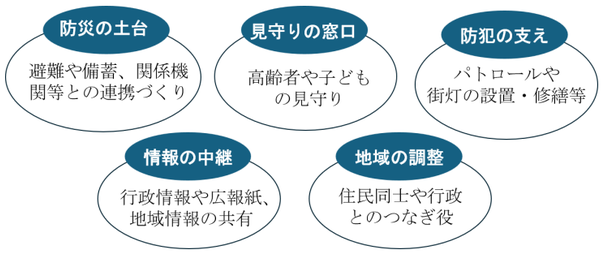
同じ地域に住む皆さんが自主的な協力によって運営する**安全で住みやすい地域づくりを支える自治組織**です。

○町内会・自治会の基本的な役割は？

生活環境の整備、福祉の向上、防犯・防災など地域のさまざまな課題に取り組んでいます。また、行政施策と連携した活動を行うほか、住民と行政をつなぐ橋渡し役を担うこともあります。そのため、地域住民の暮らしを支える**「地域の安全網」**としての大きな役割があります。

○「地域の安全網」ってどんなこと？

住民同士がつながり、支え合うことで、誰もが安心して暮らせる地域をつくる仕組みのことです。例えば…



ここがポイント！

町内会・自治会は、「地域のイベントを運営する団体」ではありません。**地域の暮らしを支える身近な自治組織であり、「地域の安全網」を担う大切な存在**です。

町内会・自治会活動というと、お祭りや清掃活動などのイベントや地域活動が注目されがちですが、それらは単なる行事ではありません。住民同士の顔が見えるつながりづくりのきっかけとなり、災害時の助け合いや高齢者の見守り、子どもの安全確保など、安心して暮らせる地域づくりにつながっています。

役員の皆さんを中心に活動やイベントを通じて声をかけ合うことで、日常の異変に気づきやすくなったり、行政だけでは行き届きにくい細かな困りごとを拾うことができます。
皆さんの地域はいかがでしょうか？
声をかけ合っていますか？

市民活動団体の展示・体験会を開催します

市内では、子ども支援やまちづくり、健康づくり、環境保全などさまざまな分野で、地域をより良くするための活動が行われています。これらの活動を行っている市民活動団体やボランティア団体が、どのような思いを持ち、どのような活動を展開しているのか、ポスター展示と実演・体験会で紹介するイベントを開催します。

会場のホットライン肴町では「もりおか市民文化祭」も同時開催。芸術や文化活動をしているサークルや団体の演奏や展示も行われています。

新たな発見や、地域活動とのつながりづくりのきっかけになるかもしれません。お買い物の合間に、お気軽にお立ち寄りください。

▲【体験例】スポーツ吹き矢で健康づくり
（協力：盛岡市スポーツウエルネス吹き矢協会）

展示や体験の詳細はこちら ▶

イベント情報

まちの未来交差点
～出会いが生み出す協働のチカラ～
＜展示・体験＞
日時：10月17日（土）　11時～16時
場所：ホットライン肴町アーケード内

地域活動のヒントを見つけてみませんか？
～令和８年度コミュニティリーダー研修会を開催～

参加者募集！

■**日時**：令和８年11月28日（土）14時～16時30分

■**会場**：盛岡市役所本庁舎本館806会議室（内丸12-2）

■**参加費**：無料

■**対象者**：町内会・自治会やＮＰＯなどで地域活動を行っている方や地域活動に興味のある方

■**定員**：50名（先着順）

■**申込方法**

電話・ファクス・電子メール・応募フォームのいずれかにより、令和８年11月20日（金）17時までにお申し込みください。

■**申込先**

市民協働推進課　協働推進係
TEL　626-7535（直通）
FAX　622-6211（代表）
E-mail　kyodo@city.morioka.iwate.jp
応募フォームはこちら▸

■**内容**

○講演（50分）

古くからの住民と新興住宅地の住民が混在し、両者の間で分断が生じていた地域において、住民同士の交流促進や地域コミュニティの再生に尽力。現在では地域が一体となり、子どもから高齢者まで多くの住民が集まる、活気ある町内会づくりを実現している。

【講師】
新潟県長岡市
下々条町（しもげじょうまち）町内会
会長　大竹　祐介　氏

○ワークショップ（情報交換会）（70分）

講演を踏まえたテーマにより、グループごとに情報（意見）交換を行います。